

議会のあり方調査特別委員会 政策等検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和 7 年 8 月 25 日
開 会 時 刻	午後 0 時 59 分
閉 会 時 刻	午後 1 時 38 分
出 席 委 員 名	◎辻 孝記 ○大西要一 中村 功 鈴木豊司
	楠木宏彦 西山則夫 宿 典泰
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	－
担 当 書 記	奥野進司
協 議 案 件	1 予算・決算審査のあり方について
	・予算・決算審査方法検討資料について
	2 これまでの実績と来期に向けた申し送りについて
説 明 員	奥野議事係長、森田書記

会議の概要

辻会長が開会を宣告。その後、直ちに会議に入り、「予算・決算審査のあり方について」を議題とし、「予算・決算審査方法検討資料について」を協議を行い、資料について若干の修正を行い、議会のあり方調査特別委員会に報告することを決定した。

続いて、「これまでの実績と来期に向けた申し送りについて」を議題とし、今期における政策等検討分科会の活動実績、来期への申し送りについて若干の修正を行い、議会のあり方調査特別委員会に報告することを決定した。

なお、詳細は以下のとおり。

協議の内容

1 予算・決算審査のあり方について

・ 予算・決算審査方法検討資料について

奥野議事係長から、前回、8月18日の会議での意見を受け、修正した箇所について説明があり、鈴木委員から6ページ「(4) 全議員で予算・決算審査を行う方式」の①審査方式の2行目に、他の審査方式の書き方に合わせ、三重県下での状況を追加することの意見があり、追加することを確認し、また、今回の資料をもって議会にあり方調査特別委員会に報告することを決定した。

2 これまでの実績と来期に向けた申し送りについて

辻会長から、これまで政策等検討分科会において、取り組んできた事項、これから協議・検討が必要な事項等を取りまとめ、来期の議会に引き継ぎることについて、資料2のとおり提案があり意見を求めたところ、鈴木委員から「今期における政策等検討分科会の活動実績」の2に、令和7年9月定例会までは分科会方式で行うこと、来期での審査方法は来期の議会で決めることを確認していることを入れたほうがよいのではとの意見があり、記載することを確認した。

次に、来期への申し送りについて意見を求めたところ、鈴木議員から、議員定数については各派代表者会議の所管となるため削除すること、辻会長から、常任委員会の数・複数所属を検討することの意見があり、協議の結果、意見のあったとおり削除・追加することを確認、鈴木委員から、一般質問の件数拡大に関する内容を確認する意見があり、協議の結果、「一般質問の件数拡大」を「一般質問の活性化」とし、質問時間の検討についても記載することを確認、中村委員からは、副議長・監査委員が一般質問をすることの検討についての意見があり、これらの意見・協議内容を踏まえ、資料の修正内容については正副委員長に一任すること、また、今回の結果をもって議会のあり方調査特別委員会に報告することを決定した。

その他、西山委員から、「政策立案・政策提言の取組」について、9月定例会での決算審査を次の予算に生かしていけるように、当局へ申し入れするような体制の検討も含め行うことを希望するとの意見があった。

上記署名する。

令和 7 年 8 月 25 日

会 長